



長野県の移住交流施策について



平成28年(2016年) 11月18日

長野県 企画振興部 地域振興課 楽園信州・移住推進室



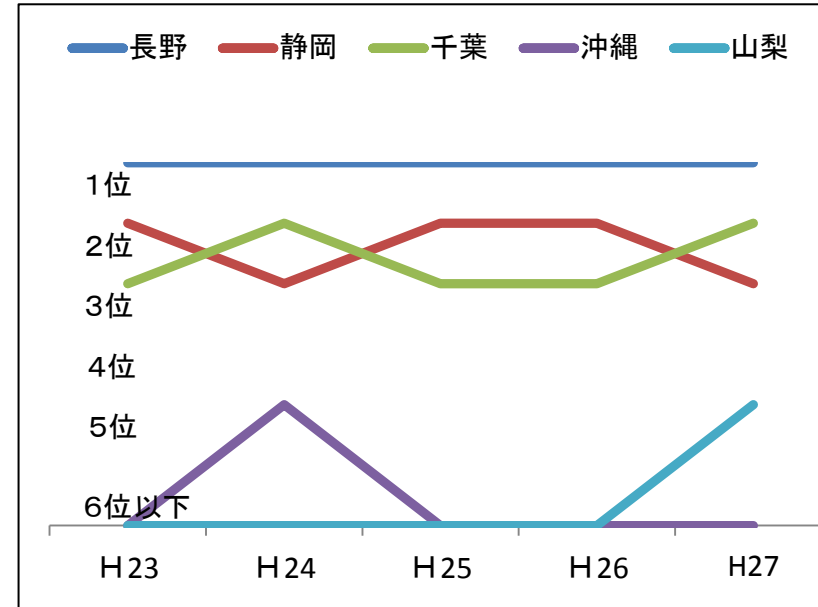
しあわせ信州

移住したい都道府県ランキング「田舎暮らしの本(宝島社)」読者アンケート

★ 長野県は10年連続1位 ★

平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年度
1位 長野	1位 長野	1位 長野	1位 長野	1位 長野
2位 静岡	2位 千葉	2位 静岡	2位 静岡	2位 千葉
3位 千葉	3位 静岡	3位 千葉	3位 千葉	3位 静岡
4位 北海道	4位 岡山	4位 岡山	4位 北海道	4位 沖縄
5位 和歌山	5位 沖縄	5位 北海道	5位 岡山	5位 山梨
6位 山梨	6位 北海道	6位 山梨	6位 山梨	6位 岡山
7位 沖縄	7位 山梨	7位 兵庫	7位 沖縄	7位 北海道
8位 岡山	8位 和歌山	8位 沖縄	8位 兵庫	8位 和歌山
9位 栃木	9位 兵庫	9位 群馬	9位 大分	9位 兵庫
10位 群馬	10位 栃木	10位 大分	10位 茨城	10位 大分

平成27年上位5県の5カ年間の順位



【年代別の順位 平成27年】

30代以降
長野は1位

20代	30代	40代	50代	60代	70代
1位 沖縄	1位 長野	1位 長野	1位 長野	1位 長野	1位 長野
2位 北海道	2位 沖縄	2位 千葉	2位 静岡	2位 千葉	2位 静岡
3位 長野	3位 北海道	3位 北海道	3位 千葉	3位 静岡	3位 群馬

【三大都市圏別の順位 平成27年】

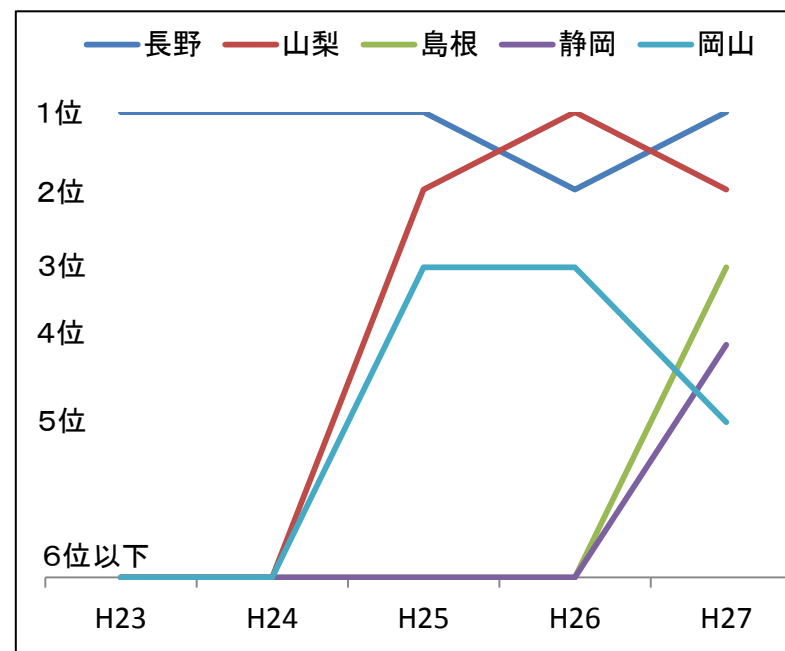
どのエリアでも
長野は上位

首都圏	中京圏	近畿圏
1位 千葉	1位 長野	1位 兵庫
2位 長野	2位 岐阜	2位 岡山
3位 静岡	3位 静岡	3位 和歌山
4位 山梨	4位 沖縄	4位 長野
5位 群馬	5位 三重	5位 京都

移住したい都道府県ランキング NPO法人ふるさと回帰支援センター 来場者アンケート

平成23年		平成24年		平成25年		平成26年		平成27年	
1位	長野	1位	長野	1位	長野	1位	山梨	1位	長野
2位	福島	2位	岡山	2位	山梨	2位	長野	2位	山梨
3位	千葉	3位	福島	3位	岡山	3位	岡山	3位	島根
4位	茨城	4位	香川	4位	福島	4位	福島	4位	静岡
5位	岩手	5位	千葉	5位	熊本	5位	新潟	5位	岡山
6位	大分	6位	島根	6位	高知	6位	熊本	6位	広島
7位	富山	7位	大分	7位	富山	7位	静岡	7位	高知
8位	熊本	8位	鳥取	8位	群馬	8位	島根	8位	秋田
9位	秋田	9位	宮崎	9位	香川	9位	富山	9位	大分
10位	宮崎	10位	和歌山	10位	鹿児島	10位	香川	10位	宮崎
N=406		N=1,017		N=1,642		N=2,885		N=4,325	

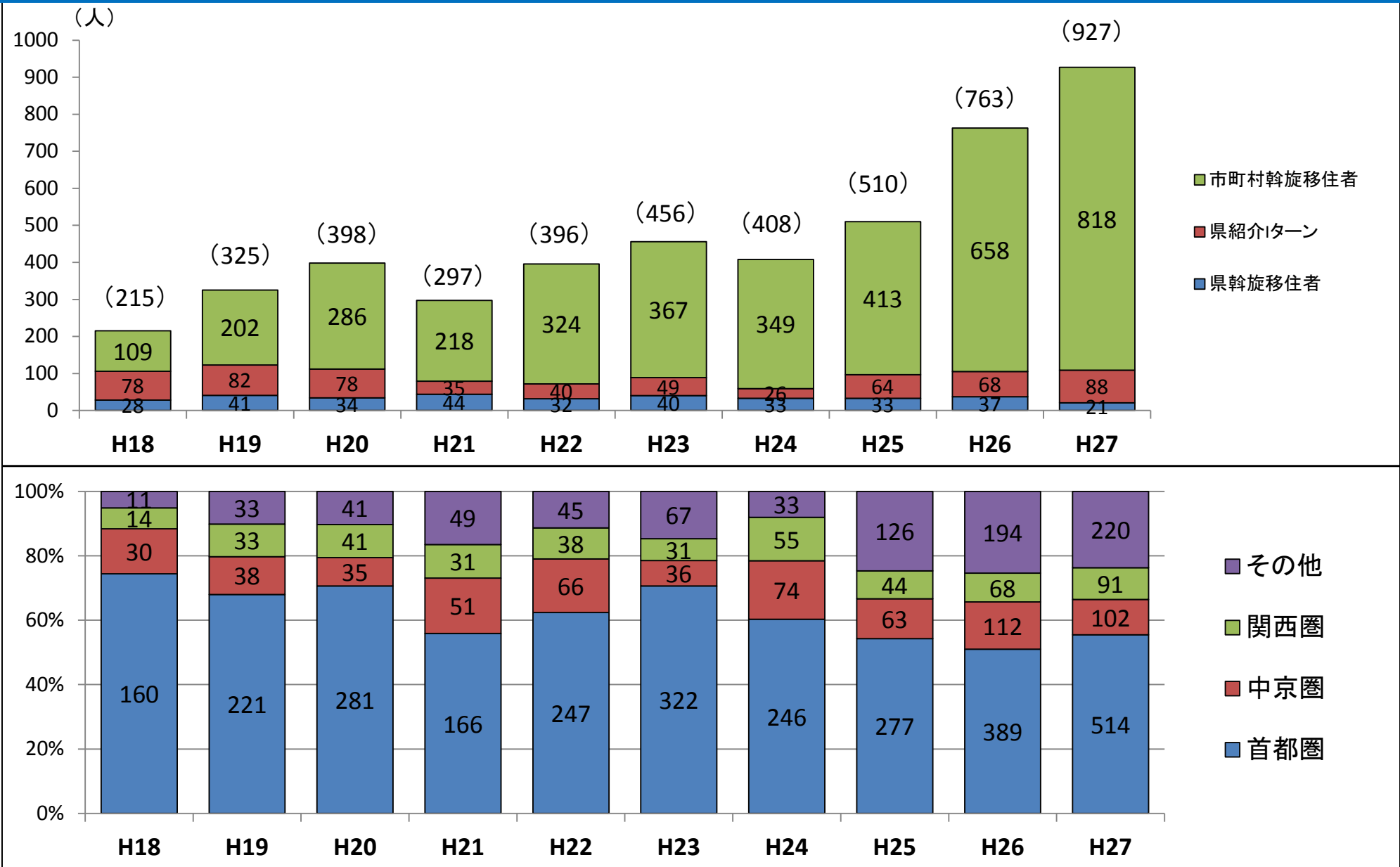
平成27年上位5県の5カ年間の順位



NPO法人ふるさと回帰支援センター ニュースリリース(H28.2.15)資料より

- 上位2県は順位が入れ替わり。
- 首都圏から近い長野・山梨は安定した人気。順位が入れ替わったもののその差は僅差。
- 3位になった島根県は、県・市町村・定住財団の三位一体での移住者受け入れ体制の構築が身を結んだ。
- 6位の広島県は、前年の18位から大幅にアップ。他県に先駆けた相談窓口開設、起業支援や移住者のトレンドに合わせた移住専用サイトの開設も効果を上げている。
- 秋田県は、Uターンに特化した粘り強い取り組みが成果を上げた。

行政サポートによる長野県への移住者数の推移



※この他、H27年度から全市町村転入窓口においてアンケートを実施し、移住者の捕捉を行っている。

1. 目的

県、市町村、民間事業者等が連携し、長野県への移住・交流人口の拡大を推進することにより、地域の活性化に寄与する。（平成18年度設立）

2. 会員構成

長野県 （事務局：地域振興課 楽園信州・移住推進室）		【経済団体】 長野県経営者協会／長野県中小企業団体中央会／長野県商工会議所連合会／長野県商工会連合会／ 長野県農業協同組合中央会 【住まい】 長野県宅地建物取引業協会／移住・住みかえ支援機構 【金融機関】 八十二銀行／長野銀行／長野県信用金庫協会（長野・松本・上田・諏訪・飯田・アルプス中央信用金庫）／ 長野県信用組合／日本政策金融公庫長野支店 【メディア】 信濃毎日新聞社／信越放送／長野放送／テレビ信州／長野朝日放送／長野エフエム放送 【交通・観光】 J R東日本長野支社／ヤマト運輸長野主管支店／中日本高速道路八王子支社／長野県タクシー協会／ 長野県指定自動車教習所協会／長野県観光機構 【高等教育】 信州大学／高等教育コンソーシアム信州 【その他】 八十二スタッフサービス／信州若者会議
市町村 （76市町村）（※）		
民間事業者等 （28団体）		

（※市町村に負担いただく年会費は、市：3万円、町：2万円、村：1万円）

（平成28年11月現在）

3. 事業内容

（１）移住セミナー等の実施

- 会員が連携し「住まい」や「仕事」の相談をワンストップで対応するセミナーを三大都市圏で開催



- 他県との合同移住相談会
- 移住交流イベントへの参加

（２）情報発信

- 「楽園信州空き家バンク」による住宅情報の提供（県・市町村・長野県宅地建物取引業協会が連携して運営）



- ポータルサイト「楽園信州」により、市町村が開催する移住関連のイベントや暮らしに関する情報を発信
(<http://www.rakuen-shinsyu.jp/>)

（３）受入支援

- 長野県への移住・二地域居住希望者を支援する「楽園信州ファミリー」
「楽園信州移住応援企業」の運営



- 長野県内への移住・二地域居住者を対象とした移住者交流会の開催

移住相談体制

東京、名古屋、大阪に専任相談員を配置し、相談体制を整備

○ 移住相談窓口

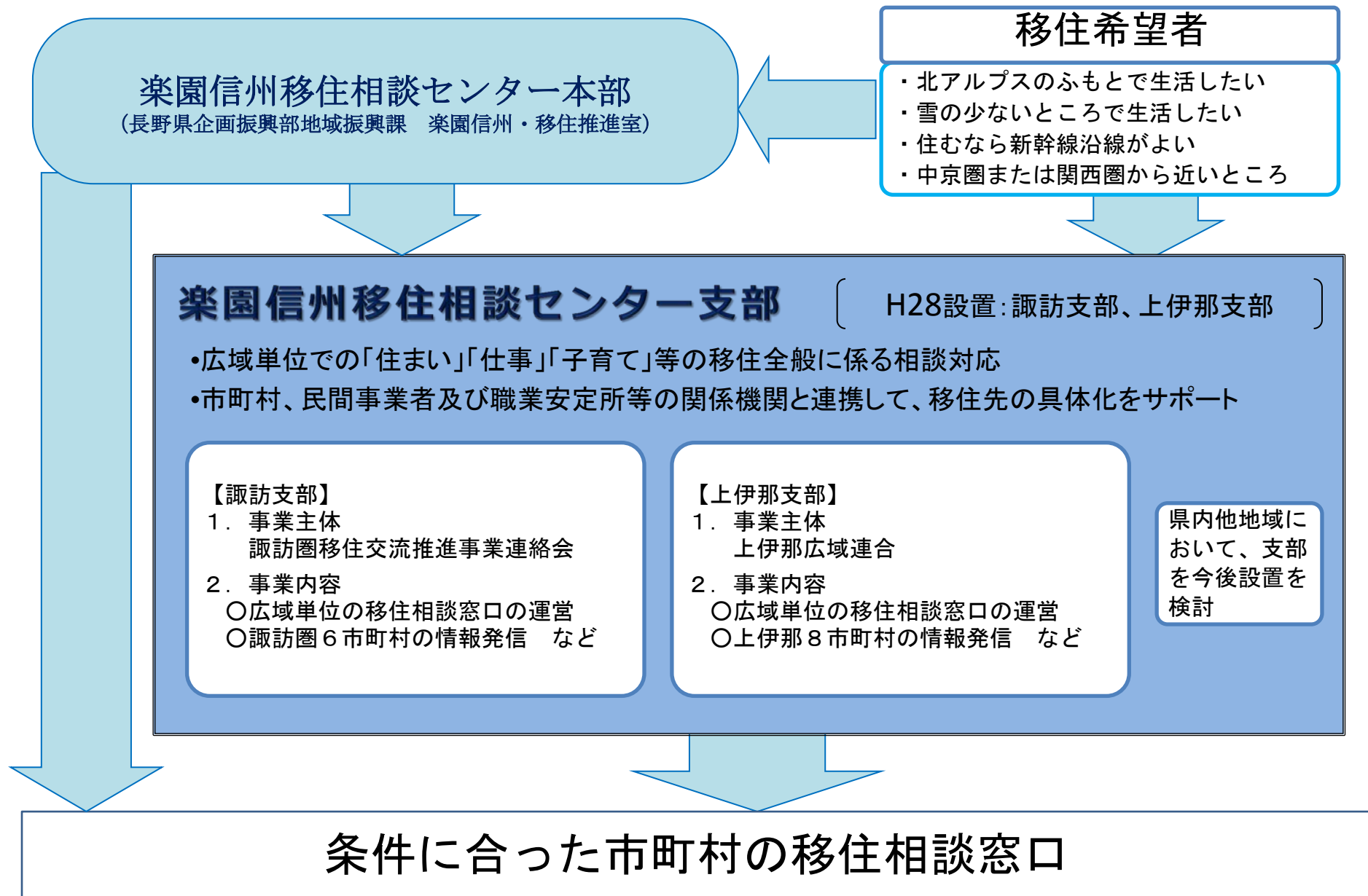
地域	首都圏		中京圏	関西圏	長野県内(県庁)
名称	移住・交流センター	NPO 法人 ふるさと回帰支援センター	名古屋移住・交流 サポートデスク	大阪移住・交流 サポートデスク	楽園信州移住 相談センター
所在地	東京都中央区銀座 銀座NAGANO内	東京都千代田区有楽町 東京交通会館8階	愛知県名古屋市 中日ビル4階 長野県名古屋観光情報 センター内	大阪府大阪市 大阪駅前第1ビル8階 長野県大阪観光情報 センター内	長野市 長野県企画振興部 地域振興課内
相談員	中村相談員 古川就職支援ナビゲーター	三澤相談員 高須相談員	森相談員	松田相談員	笹岡相談員 羽生田相談員
備考	・2階イベントスペースで移住セミナーを開催(月1回程度) ・4階でハローワーク、転職支援業者、若者向け就職支援業者と一体的な相談を実施	・H28年7月のふるさと回帰支援センターリニューアルオープンに併せ、専用相談スペースを確保 ・相談フロアにおいて移住セミナーを開催(月1回程度)	・移住セミナーを開催(年2回)	・移住セミナーを開催(年4回) ・大阪ふるさと暮らし情報センターへ資料スペースを設置するとともに出張相談を実施(週1回程度)	

分野別相談体制

移住希望者から寄せられる様々な相談に対応

就農	就林	医療・福祉	福祉
農業研修に係る相談 ・農政部農村振興課 ・長野県農業大学校 新規就農全般に係る相談 ・新規就農相談センター	林業への就業希望者に対する相談 ・長野県林業労働力確保支援センター ・林務部信州の木活用課	県外在住の医師等の求職と県内の病院の求人とをマッチング ・健康福祉部医療推進課 - 医師確保対策室	福祉の職場への就業に係る相談 福祉の職場体験に係る情報提供 ・健康福祉部地域福祉課
起業・創業	就職・転職	住宅	子育て環境
創業に係る相談 専門家を派遣し助言 ・ながの創業サポートオフィス ・産業労働部産業立地・経営支援課	県外大学等に在籍する学生に対する就職活動の進め方や、県内企業の情報等に係る相談 ・産業労働部労働雇用課 長野県への転職希望者に対する情報提供及び相談 ・企画振興部地域振興課 - 楽園信州・移住推進室 (相談業務については民間事業者へ委託)	住まいとしての空き家に係る相談 ・長野県宅地建物取引業協会 二地域居住希望者に対する「コンパクト住宅」の相談 住宅リフォーム助成に係る相談 ・建設部建築住宅課	長野県の自然環境を活かした信州型自然保育に係る相談 ・県民文化部次世代サポート課

楽園信州移住相談センター支部



移住セミナー・相談会 開催実績・会場

年度	開催地	開催回数	参加市町村
平成21年度	東京	1回	4市村 会場：産業貿易センター浜松町館
平成22年度	東京	1回	9市町村 会場：池袋サンシャイン
平成23年度	東京	1回	11市町村 会場：池袋サンシャイン
平成24年度	東京	10回	延べ26・実18市町村 会場：ふるさと回帰支援センター
平成25年度	東京	5回	会場：ふるさと回帰支援センター
	名古屋	3回	会場：中日ビル
	大阪	2回	会場：マイドームおおさか
	計	10回	延べ66市町村、実31市町村
平成26年度	東京	11回	会場：ふるさと回帰支援センター、銀座NAGANO
	名古屋	2回	会場：中日ビル
	大阪	2回	会場：マイドームおおさか
	計	15回	延べ101市町村、実34市町村
平成27年度	東京	33回	会場：ふるさと回帰支援センター、銀座NAGANO
	名古屋	2回	会場：中日ビル
	大阪	2回	会場：OMMビル、マイドームおおさか
	計	37回	延べ199市町村、実40市町村

銀座NAGANO移住セミナー・相談会(平成27年度実績)

信州首都圏総合活動拠点(銀座NAGANO)において、移住希望者の興味・関心が高いテーマに基づいた移住セミナーを開催し、より具体的な情報提供、相談を行う。

開催テーマ	回数	参加者数
転職セミナー	5回	140人
就林セミナー	1回	34人
農業女子(就農・女性)	1回	40人
福祉介護就職セミナー	3回	30人
まちなか・おためしラボ説明会(IT関係)	1回	27人
移住者創業セミナー	1回	30人
後継者募集セミナー	1回	27人
保育士就業セミナー	1回	11人
信州型自然保育セミナー	1回	30人
子育て世代の女性	1回	38人
デュアルライフのすすめ	2回	64人
地域おこし協力隊募集セミナー	1回	33人
二地域居住者向けコンパクト住宅	2回	45人
ゲストハウスオーナーが語る信州暮らしの始め方	2回	89人



(銀座NAGANO外観)



(移住セミナーの様子)

他県等との連携による移住フェア、イベントへの参加（平成27年度実績）

都市圏で開催されている移住フェア、イベントへ参加し長野県での暮らしの魅力を発信するとともに、他県と連携したイベントを開催することで、移住希望者の掘り起こしを行う。

フェア、イベント名	会 場	来場者数	当県への 相談件数
ふるさと回帰フェア	東京国際フォーラム（東京都）	12,328人	40件
	シティプラザ大阪（大阪市）	2,140人	10件
4県合同移住相談会 （新潟、長野、山梨、静岡）	東京交通会館（東京都）	94人	5件
3県合同移住相談会 （長野、山梨、静岡）	東京交通会館（東京都）	173人	7件
石川・長野合同移住相談会	移住交流ガーデン（東京都）	84人	27件
JOIN移住・交流& 地域おこしフェア	東京ビッグサイト（東京都）	8,372人	10件

都市圏で生活する女性を対象とした移住セミナーや移住体験ツアーを開催

移 住 セ ミ ナ ー

1. 日 時

平成28年9月18日 15:00～18:00

2. 場 所

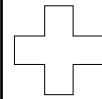
銀座NAGANO 2階イベントスペース

3. 内 容

- 長野県、信州型自然保育の紹介
- ゲストによるトーク
(長野県への移住者 4人)
- ゲストと参加者による移住に向けた
クロストーク&交流タイム

4. 参加者数

31人(大人28人、子ども3人)



移 住 体 験 ツ ア ー

1. 日 時

平成28年11月12日(土)
～13日(日)



2. 行 程

(12日(土) / 富士見・諏訪エリア)

- ・「たてしな自由農園」
- ・野外保育「森のいえ“ぽっち”」
- ・テレワーク&コワーキングスペース
「森のオフィス」
- ・自給自足の生活体験宿「シャロムヒュッテ」

(13日(日) / 安曇野エリア)

- ・農産物直売所「vif穂高」
- ・「あづみ野フルーツランド」
りんごの収穫体験
- ・「国営アルプスあづみの公園」で
交流会・園内体験イベント参加等



3. 参加者数

17人(大人12人、子ども5人)

民間企業との連携(平成27年度開催実績)

1 JR東日本との連携

(1) 移住セミナーの開催

開催地	会 場	相談会の内容(下段は参加団体)	
東京	ふるさと回帰支援センター (東京交通会館)	JR東日本「大人の休日倶楽部」との連携による移住セミナー(H27.12.13 開催)	
		(参加団体)	松本市、飯山市、佐久市

(2) 移住体験ツアーの開催

開催地 (ツアー形態)	行 程
佐久市 (日帰り)	佐久平駅 ⇒ 佐久医療センター ⇒ 貞祥寺 ⇒ プルーン狩り体験 ⇒ 道の駅ほっとばーく浅科 ⇒ (昼食) ⇒ 茂田井間の宿・大澤酒造見学 ⇒ 移住体験住宅 ⇒ ツルヤ野沢店(地元スーパー見学) ⇒ 佐久平駅・佐久市役所(解散)
佐久市 (1泊2日)	佐久平駅 ⇒ 佐久平交流センター ⇒ 佐久医療センター ⇒ (昼食) ⇒ 貞祥寺・島崎藤村旧宅 ⇒ りんご狩り体験 ⇒ ぴんころ地蔵 ⇒ 橘倉酒蔵 ⇒ (宿泊)
	春日の森(森林セラピー) ⇒ 長者原(高原野菜収穫体験) ⇒ (昼食) ⇒ 移住体験住宅見学 ⇒ ツルヤ野沢店(地元スーパー見学) ⇒ 佐久平駅(解散)
飯山市 (1泊2日)	飯山駅 ⇒ 飯山市役所 ⇒ 福島神社 ⇒ (昼食) ⇒ ファーム鍋倉(アスパラ収穫体験) ⇒ なべくら高原森の家 ⇒ (宿泊)
	大応寺(わら細工づくり・地元の方との交流) ⇒ (昼食) ⇒ 高橋まゆみ人形館 ⇒ 正受庵(市街地散策) ⇒ 飯山駅(解散)

2 長野県宅地建物取引業協会との連携

開催地	会場	セミナーの内容(下段は参加団体)	
東京	ふるさと回帰支援センター (東京交通会館)	～住まい探しのプロが教える～信州暮らしの相談会(H28.3.4 開催)	
		(参加団体)	(一社) 長野県宅地建物取引業協会

働くことの支援（Iターン登録、エンリージョン、ハローワーク等との一体的実施）

「Iターン信州」登録制度



- 長野県へのU・Iターン情報を提供するポータルサイト「Iターン信州」を運営（長野県へのU・Iターン希望者が「Iターン信州」サイト画面からIターン登録を行う）
- 登録者へ、県内企業Iターン併用求人情報や都市圏での移住セミナー、相談会等の情報を定期的（月2回）に提供
- 県内企業から、県が取り次ぎを行う形で登録者への求人リクエストが可能



U・Iターン転職支援事業



- 長野県へのU・Iターン就職を希望する者に対して、県内企業情報の提供、就業相談、職業紹介、首都圏における個別面談会及び転職セミナーの開催等
- 県内企業に対して、職業安定法に基づく求人受理及び人材紹介、求人に関する相談等

銀座NAGANO



- 国の就業支援ナビゲーターとの連携による就職相談、求人情報提供端末（ハローワークインターネット）による求人情報の提供
- 「ジョブカフェ信州」のサテライトオフィスとの連携により、首都圏在住の若年層への就業支援

住むことの支援（楽園信州空き家バンクの設置）

従 来



A市 空き家バンク
(A市ホームページ)



B町 空き家バンク
(B町ホームページ)



住一むず
(県宅建協会)

◎ それぞれ独立したシステム

- ⇒ 県内の物件を一覧できない
- ⇒ 「住一むず」も市町村単位で掲載

◎ 市町村空き家バンクは掲載物件数が少ない

- ⇒ 「住一むず」もアパート・マンションが中心

◎ 検索機能がない

- ⇒ 希望する物件を探すのが大変

改正ポイント

- ① 県内の空き家の物件情報を一元化
- ② 検索機能を充実
- ③ 間取り図・写真・位置図を充実
- ④ 市町村の移住支援制度を紹介
- ⑤ 「資料請求＆お問い合わせ」フォームを掲載

新 シ ス テ ム



楽園信州空き家バンク
(県宅建協会・県・市町村)

◎ こだわりの条件で一括検索！

- ⇒ 県内の希望物件を一覧できる、比べて選べる、便利、早い

市町村空き家バンク登録物件	移住お試し住宅	週末暮らし物件	生活が便利	家庭菜園・畑付き
就農者向け	古民家風	別荘風	山が見える	山が近い
温泉付き・温泉地				

検索

◎ 豊富なビジュアル情報

- ⇒ 現地をイメージできる、見やすい、わかりやすい



◎ 市町村の移住支援制度を比較できる

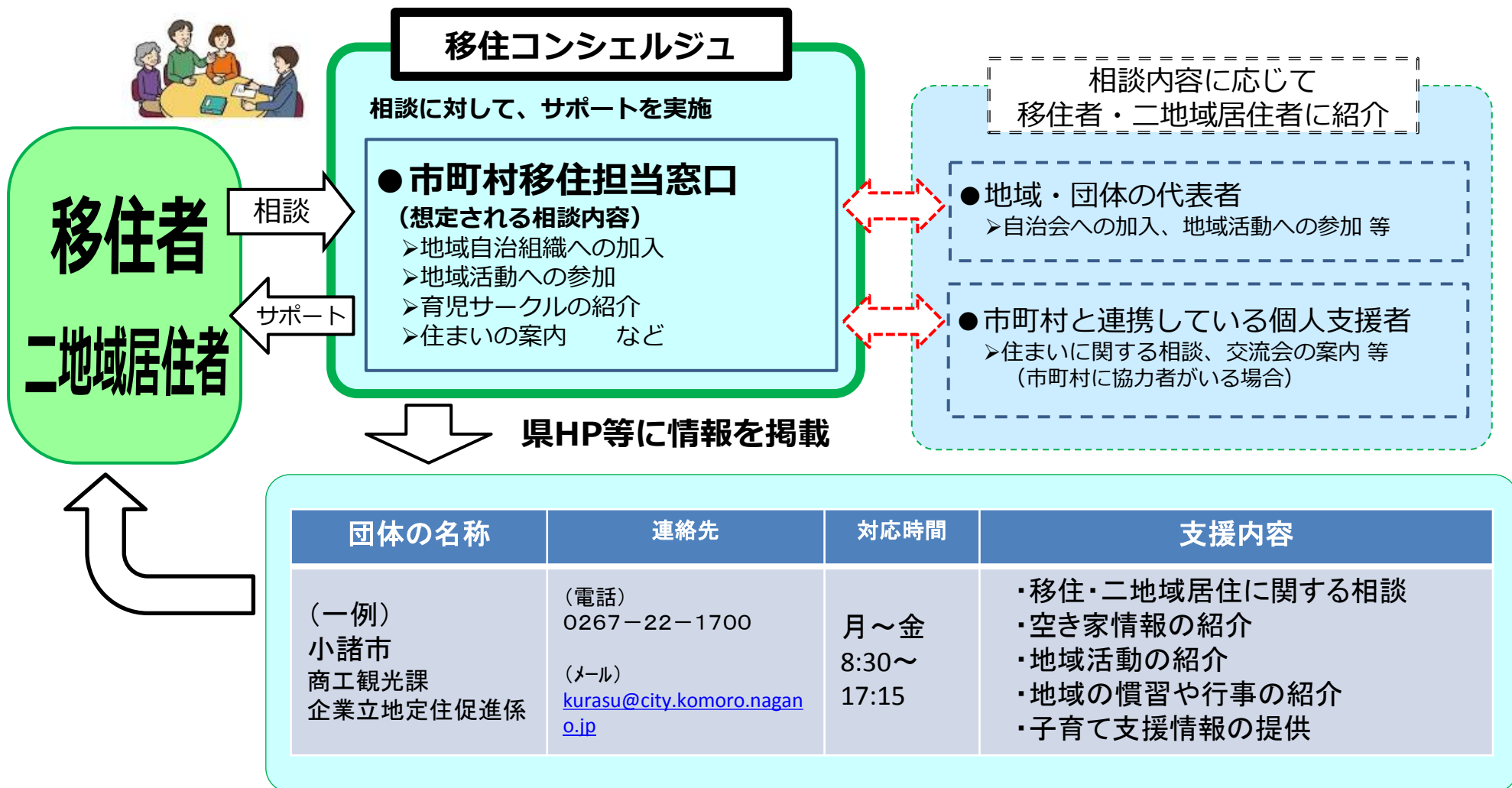
- ⇒ すぐに聞ける、移住先、物件を判断しやすい

移住コンシェルジュ

○移住コンシェルジュ概要

- ・職務の範囲内で、移住・二地域居住者が地域に溶け込むためにあらかじめ登録した支援(※)を無償で行う団体の窓口

(※支援内容の例) 移住・二地域居住に関する相談、地域の慣習や行事の紹介 等



「楽園信州ファミリー」

1. 概 要

長野県への移住・二地域居住希望者を対象とした登録会員制度

- ・ 会員証の提示により、「楽園信州移住応援企業」の特典や割引サービスを利用可能
- ・ 各種情報の提供、メールマガジン発行

2. 会員要件

- ① 長野県に移住または二地域居住を希望している方
- ② 長野県に二地域居住をしている方
- ③ 登録申込時に長野県外から長野県内に
移住して1年未満の方

3. 会員登録方法

- ・ 移住相談窓口や「楽園信州」HPで、会員登録を受付
登録者には会員証を付与

4. 会員証の取扱

- ・ 有効期間は最長3年（移住後も期間内に限り利用可）
- ・ 引き続き、二地域居住の継続や移住を希望する場合に限り、更新を認める

5. 二地域居住者との連携

- ・ 多様な二地域居住のライフスタイルを、ウェブや雑誌を通じて情報発信
- ・ 地域活動への参加を働きかけ、知見を活用



1. 概 要

長野県への移住・二地域居住希望者等に対して、「楽園信州ファミリー」カード提示で各種割引や特典サービス等を提供する企業を「楽園信州移住応援企業」として登録。

2. 各種割引、特典サービスについて

移住・二地域居住の前後に役立つ、商品・サービス等の優待

- (例) ・各種料金(※)の割引
(※)引越、自動車教習所、賃貸物件・仲介手数料、住宅リフォーム費用等
・住宅ローン等の金利を優遇
・記念品等の進呈 など

3. 登録企業数及び業種

17社(平成28年11月現在)

(登録業種)

金融機関	不動産事業者
引越業者	自動車教習所
日常サービス提供者	自動車整備業者
建築事業者	教育事業者



「楽園信州移住応援企業」の認定証交付式
(平成28年9月26日)

楽園信州移住者交流会（平成27年度実績）

移住者同士のネットワークを構築するとともに、移住者を受け入れる意識の醸成や地域における相談体制の構築を進めるため、県内4広域単位で開催。

平成27年8月29日（土） 北信会場

第一部 会場：日和カフェ(長野市)

○移住者が運営するカフェで昼食を囲みながらの懇談会

○参加者同士が連絡を取り合い、後日共同イベントを開催するなどのつながりが生まれている。



第二部 会場：善光寺(長野市)

○地域の名所をまわる見学ツアー

○善光寺僧侶による長野県に係るお話

参加人数：13組 17人



平成28年2月7日（日） 東信会場

会場：ハナラボウンノ(上田市)

○移住者が運営するコワーキングスペース

○地元の食材をつかった料理を囲んでの懇談会および先輩移住者による体験談

○近隣から、いろいろな立場の移住者が参加し、有意義な交流と情報交換の場となった。

参加人数：13組 16人



平成28年2月21日（日） 南信会場

会場：カントリーファーム伊那谷店(飯島町)

○移住者である夫婦が経営するレストランで地元食材をつかった料理を囲んでの懇談会

○子どもを連れた子育て世代の参加が多く、親同士が積極的に連絡先を交換する姿や子ども同士が一緒に遊ぶ姿が見られた。

参加人数：6組 13人



平成28年3月21日（月） 中信会場

会場：ビレッジ安曇野(安曇野市)

○安曇野市が運営する公共施設で昼食を囲みながらの懇談会

○参加者が自身の活動を発表する姿や、席を移動して積極的に交流する姿が見られ、全体を通して非常に盛り上がった。

参加人数：19組 24人



○ 長野県で働く

●信州シューカツ応援プロジェクト

新規学卒者の県内就職を促進するため、インターンシップの経費助成に取り組むとともに、県内企業の魅力発信や学生と企業の出会いの場を創出。

(産業労働部労働雇用課)

●新規就農者を支援する事業

就農相談窓口、就農相談会の開催、就農コーディネーターによる支援、農業の魅力発信、新規就農者の生活支援を実施。

(農政部農村振興課)

●UIターン助成金交付事業

県内への専門人材の還流を促すため、企業等が都市部等から専門的な能力や経験を有する人材を受け入れる際に必要な経費の一部を助成。

(産業労働部労働雇用課)

●長野でかがやく農業女子応援事業

都会の若い女性に向けて長野県の農業・農村の魅力を発信するため、パンフレットの作成やフォーラム・バスツアーを開催。

(農政部農村振興課)

●創業サポート強化事業

相談体制の強化、移住者向け創業セミナーなどにより多様な創業スタイルを支援し、創業しやすい環境づくりを実施。

(産業労働部産業立地・経営支援課創業・サービス産業振興室)

●ドクターバンク事業

UIターンを希望する県外医師等の求職と病院の求人についてドクターバンクを設置し、無料職業紹介を実施。

(健康福祉部医療推進課医師確保対策室)

●ときどき&おためしナガノ

首都圏等のIT人材、企業の移住や県内拠点設置の素地を作るため、住宅やオフィスの提供、一時就業、地元企業家との交流等を支援。

(産業労働部産業立地・経営支援課創業・サービス産業振興室)

●信州介護人材誘致・定着事業

県外からの移住者を含め介護の仕事に就労してもらうためのマッチングと資格取得を支援。事業周知のためのWEBを使ったPRの実施。

(健康福祉部地域福祉課)

各 部 局 の 移 住 施 策

○ 長野県での住まい

●信州健康エコ住宅助成金

環境負荷の低減、県産木材の利用拡大、地域の住宅産業の活性化を図るため、十分な省エネ性能を有し、県産木材を使用した住宅の新築を支援

《申請者が移住者の場合は加算》 (建設部建築住宅課)

●信州型住宅リフォーム助成金

環境に配慮された良質な住宅ストックの形成を図るため、県産木材を使用し、断熱性能を向上させるリフォーム工事を支援《申請者が移住者の場合は上限を引上げ》

(建設部建築住宅課)

●二地域居住者向けコンパクト住宅普及促進事業

二地域居住希望者に向けて長野県の気候風土に適したコンパクト住宅を提案するため、市町村の宿泊体験施設の整備支援、モデルプラン提案プレゼンテーション等を実施。

(建設部建築住宅課)

●あんしん空き家流通促進事業

空き家の有効活用の促進を図るため、既存住宅現況検査(インスペクション)費用及び既存住宅売買瑕疵保険料に対する補助。

(建設部建築住宅課)

○ 子育て環境・教育

●信州型自然保育普及事業

長野県の豊かな自然環境と多様な地域資源を生かし、子どもが健やかに育つことができる環境整備や、長野県の保育・幼児教育全体の質の向上と充実を目指した信州型自然保育認定制度を運用。

(県民文化部次世代サポート課)

●長野県婚活支援センター設置・運営

官民が連携して婚姻件数を増加させるための拠点として、婚活支援センターを設置するとともに、若者を呼び込むため、大都市圏で結婚支援情報の提供と相談対応を実施。

(県民文化部次世代サポート課)

●ひとり親家庭の移住・定住支援事業

ひとり親家庭の移住支援のモデル事業として、「仕事・住居・子育て」をパッケージにして、広報、マッチング、移住後の支援を実施。

(県民文化部こども・家庭課)